

アメリカ大使館



- 駐日アメリカ合衆国大使館 1.57km - 宮中三殿 - 日本基督教団 芝教会 1.57km
- - 浄土寺 1.57km
- - 上智大学 1.57km
- - シャルトル聖パウロ修道女会 1.57km
- - 九段教会 1.57km
- - 築土神社 1.57km

駐日アメリカ合衆国大使館

アメリカ合衆国連邦政府を代表して、隣接する千代田区霞が関地区に集中する日本政府の中央省庁などとの交渉や情報収集にあたることを主要業務としている。近年の重要課題としては、米軍再編問題、BSE に起因する米国産牛肉の輸入問題などがある。また、米国文化の普及活動や、観光促進のための米国各地の観光局や企業への斡旋も行っている。さらに、大阪、名古屋、札幌、福岡・那覇にある領事館とともに、米国の市民権を持つ者に対する支援や、米国を訪問する外国人へ査証の発券などの領事業務を行っている。日本における米国大使館の歴史は、1853 年のペリー来航に始まります。翌 1854 年に日米和親条約が結ばれ、1856 年に初代米国総領事ハリスが下田の玉泉寺に臨時の領事館を開いて以来、米国公館（公使館のちに大使館）の場所は、東京麻布の善福寺、横浜閥内の外国人居留地、東京築地の外国人居留地を経て、1890 年東京赤坂へと移ってきました。その後 1923 年に關東大震災の被害に遭い、旧帝

国ホテルで業務を行っていた時期もあります。1931年に再建された白亜の大天使館は40年以上使われましたが、時代の移り変わりとともに手狭になったため、1976年シーザー・ペリとノーマ・メリック・スクラレックの設計により、近代的な建物に建て替えられ、現在に至っています。

東京都港区赤坂1丁目1-10-5

日本基督教団芝教会

キリスト教（プロテスタント）の教会。東京第一長老教会に起源をもち、旧日本基督教会を経て現在は日本基督教団の教会。1874年（明治7年）、アメリカ長老教会宣教師クリストファー・カロザースが築地に築地大学校の生徒の田村直臣や原胤昭を中心に、東京第一長老教会を設立する。

東京都港区虎ノ門1丁目16-4

浄土寺

明蓮社教上人聖公和尚が開山となり平河（千代田区）に創建、元亀3年（1572）当地へ移転したといいます。東京都港区赤坂4丁目3-5

上智大学

世界最大の教育機関運営組織（在学生は全世界で約290万人）でもあるカトリック修道会イエズス会が開設し、現在は学校法人上智学院が経営する大学である。中部地方のカトリック・ミッション校である南山大学と姉妹関係があるほか、各国のイエズス会系校と提携関係がある。1549年、カトリック教会イエズス会の宣教師であったフランシスコ・ザビエルが、日本での高等教育機関開設を構想したものの、禁教令により叶わず、改めて1900年代にローマ教皇ピウス10世が、日本での高等教育機関設立をイエズス会に託したこと、1913年に設立された。

東京都千代田区紀尾井町7-1

シャルトル聖パウロ修道女会

1878年（明治11年）5月28日、スール・マリ・オウグスト、スール・マリ・オネジム、スール・カロリヌの3人がオズーフ司教の要請に応えて、シャルトル聖パウロ修道女会から派遣され函館に到着し、日本での宣教が始まりました。3人はフランスでの創立の時と同じように、身寄りのない子どもの養育、病人の見舞いそして近隣の少女たちに手仕事を教えることから始めました。以来130年余、その活動は東京都、宮城県、岩手県そして熊本県、神奈川県にと支部が創設されて引き継がれ、現在12カ所の地域で奉仕しています。東京都千代田区九段北二丁目4番1号

九段教会

日本のプロテスタント教会の最大組織である日本キリスト教団に属しています。教会の信仰的伝統の背景は、英國国教会の牧師ジョン・ウェスレー（1703-1791）の信仰を継承するメソジスト教会として、1875年（明治8年）に神田の地で伝道の歩みが始まりました。1898年（明治31年）に現在地に最初の会堂が建築されて以来この地で伝道を続けています。

東京都千代田区九段北1丁目15-1

築土神社

現在は天津彦火遍々杵尊（あまつひこほのにぎのみこと）を主祭神とし、平将門、菅原道真を配祀する。江戸時代の文献によると、当社内には平将門の首（頭蓋骨や髪の毛）そのものが安置されていたといわれ、数ある将門ゆかりの社寺の中で、将門信仰の象徴的神社となっていた。明治に教部省の指示により将門は相殿に格下げされ、現在は天津彦火遍々杵尊が当社の主祭神となっている。戦災で当社が焼失するまで、将門の首を納めたという首桶、将門の肖像画（東帶姿）、木造の東帶坐像等が社宝として伝わっていた。昭和20年4月、戦災により社殿とともにそれらは焼失し、現在は一部の写真が残るのみ

である。拝殿の装飾や絵馬などには、巴紋のほか平将門に因んだ繋ぎ馬（つなぎうま）の紋が使用されている。これは神社境内にある天水桶（文政元年）の彫刻を模したもので、筑土神社の登録商標である（平成23年現在）。

東京都千代田区九段北1丁目14-21

備考

もともとあった浄土寺や筑土神社を利用したしぐみ。日本基督教会や聖パウロ教会、九段教会も同時期に建てられている。

CSIS 戰略國際問題研究所



CSIS 戦略国際問題研究所 東京財団（日本財団）

戦略国際問題研究所「CSIS」は、アメリカ合衆国のワシントン D.C. に本部を置く民間のシンクタンク。1962 年にジョージタウン大学が設けた戦略国際問題研究所が学外組織として発展したものである。

CSIS は、表向きは民間のシンクタンクで、政府や軍需産業のための調査・研究をするコンサルタント会社だが、実際には、政権交代で政府を出た高級官僚が次の政権交代で復活するまでの間、準備をしたり、政府の外から影響力を公使（ロビー活動）するための場所である。その典型



的な例が、ブッシュ政権下で国務副長官を務めたりチャード・アーミテージで、国務副長官の職を離れた後も、CSIS を通じ、オバマと大統領選を争ったマケイン候補のための戦略を立てたり、日本政府に対して「原発を捨てると日本は二流国に成り下がる」と警告を鳴らした「アーミテージ・ナイ報告」を書いたりと非常に積極的な政治活動をしている。

Right Web（軍事マフィアによる米国政府への影響力を監視する団体）によれば、CSIS はレーガン政権時代に作られた「米国は世界の警察官であるべき」という信念の元に各種メディアを通じて米国内外に多大な影響力を持つネオコンのフロント組織である。

「日本再占領」の作家である中田安彦は、彼らを、影で日本操る「ジャパン・ハンドラーズ」と称して警告をならしている。

日本人では小泉進次郎や、浜田和幸、渡部恒雄などが一時籍を置いた。現在では日本から多くの将来有望な若手官僚や政治家（候補含む）が CSIS に出向して学んでくる慣習が確立している。日本部には、防衛省、公安調査庁、内閣官房、内閣情報調査室の職員の他、日本貿易振興機構や損害保険会社、日本電信電話の職員も、客員研究員として名を連ねている。また、日本の現役政治家とも縁が深く、麻生太郎や安倍晋三なども度々 CSIS を訪れ、講演でスピーチを行っている。

CSIS は日本では公益財団法人東京財団（日本財団の下部組織）と協力関係にある。東京財団の他にも笹川平和財団、特定非営利活動法人世界開発協力機構がフェローシップ・プログラムの提携を行っている。また、2011 年には日本経済新聞社と共同で「日経・CSIS バーチャル・シンクタンク」の創設を発表し、2012 年に立ち上げた。

CSIS は子宮頸がんワクチンの接種、推進に関する日本政府への提言なども行ってきている。
東京都港区赤坂 1 丁目 1-2-2 日本財団ビル内

備考

「国民に知らされないのは、この国の政治が我々国民のために成されているのではなく、アメリカの金融ユダヤ人のために成されているということがばれてしまうから」という考え方がある。

神靈教本部教会 奇跡の殿堂

教祖は大塚寛一（1891 年 - 1972 年）。1947 年に開教した。大塚の「御神力」により数々の奇蹟が起きていると教団は主張しており、大塚が 1972 年に逝去した後も様々な奇蹟が起こっているとして「実証の超宗教」「奇蹟の殿堂」を名乗っている。かつては「ガンは切らずに治る」のスローガンを掲げていた。神靈教の見解によれば、大塚は戦前「大日本精神」と題した不戦の建白書を日本の指導層に送付し三国同盟や米英開戦に反対したとしている。

戦後に本教団を開教。昭和 40 年代、まだ世界に左翼運動が盛んな時代に共産主義の崩壊を予言したとされる。革命と亡国の危機を乗り越えるべく「日本人は日本精神に返れ」と訴え、全国で連続講演会を実施したとする。

大塚は、宇宙の根本理法を「真理・神の道」と呼ぶ。日本に伝わる日本精神は、真理・神の道が人間生活によく現れたものとする。そして、「真の日本精神」は日本を再建し、21 世紀の世界を救う、唯一の指導原理である、と説いている。傘下に右派団体「日本精神復興促進会」を持つ。

東京都港区赤坂

靈南坂教会

元日本基督組合教会の中心的な教会。三浦友和と山口百恵が結婚式を挙げた教会として有名。初期の頃は、東京第一基督教会と呼ばれた。1879 年(明治 12 年)、熊本バンドの小崎弘道を迎へ、岡田松生らの 11 人の組合教会系の関西のクリスチヤン青年(群羊社)によって、津田仙の学農社分



教場で新肴町教会が創立される。

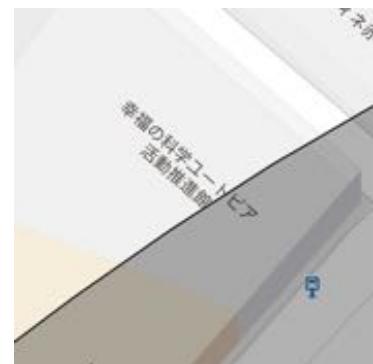
栗津高明が創立した日本教会が、高津の死後 2 年目の 1882 年(明治 15 年)、小崎弘道牧師の新肴町教会と合併して東京第一基督教会となる。1883 年(明治 16 年)、赤坂靈南坂に東京第一基督教会の教会堂を建立。1885 年(明治 18 年)、ヨーロッパから帰国した三好退蔵を中心として、和田垣謙蔵、国府寺新作、岡部長職、本田康之など海外で洗礼を受けた人々は三好宅で集まって聖書研究会を開いていたが、東京第一基督教会(靈南坂教会)が近くにあったので合流して教会を新しく組織した。

東京都港区赤坂 1 丁目 14 赤坂 1 丁目 14-3

幸福の科学ユートピア活動推進館

ユートピア活動推進館は、幸福維新を担う志士を輩出するための精舎。首都東京の中心地に陣取る宗教立国実現のための光の大拠点です。「『常勝立国の兵法研修』－大將軍、韓信特別靈指導－」、「『幸福維新実現研修』－坂本龍馬特別靈指導－」をはじめ、「ヘルメスの政治必勝祈願」他、数々の研修・祈願をいただいている。政治に託された神々のお心に触れ、「幸福実現革命」成就を固く心に誓う尊い靈場です。

東京都港区 赤坂 2 丁目 10 番



備考

日本を影で操る CSIS ジャパン・ハンドラーズとその仲間たちの構図が一目瞭然。国民はいいように踊らされ、朝から夜遅くまで働かされる家畜扱い。知らずに財を奪われてしまう。多くの日本の政治家がお金と引き換えにそこに加担している。私たちは、国会やテレビで似非国民主権ショーの茶番を見せられてきた羊の群れか。明日は誰かが食べられる。

